



令和6年度

## 和歌山県職員採用Ⅰ種試験（早期募集枠）案内

（問い合わせ先）和歌山県人事委員会  
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1  
TEL 073-441-3763（直通）  
FAX 073-433-4085

民間企業と公務員の両方を視野に就職活動に挑む学生、スポーツ・研究・ボランティア活動等に熱心に取り組んだ方、転職により新たなことに挑戦しようとする社会人など、そのバイタリティを活かして和歌山県で活躍いただける方を募集します。

**受付期間** 3月1日（金）午前10時～3月21日（木）午後4時  
**第1次試験日** 4月3日（水）～4月14日（日）テストセンター方式  
**第1次試験場所** 全国に設置されたテストセンター

※テストセンター会場は次のURL (<https://cvt-s.com/testcenter/?type=cvt>) からご確認ください。

### 和歌山県職員採用Ⅰ種試験（早期募集枠）の特色

1. 6月に実施しているⅠ種試験より2か月早く6月上旬に最終合格発表を行います。
2. 第1次試験は基礎能力試験（SCOA）を行います。  
専門試験を行わないため、特別な公務員試験対策が不要です。
3. 全国に設置されたテストセンターで受験が可能です。
4. 今まで以上に面接試験を重視します。  
最終合格決定は2次試験（論文試験及び面接試験）の成績のみで判定します。  
自己PR面接（一般行政職）又は専門性面接（技術系職種）を実施します。
5. 6月に実施予定の令和6年度和歌山県職員採用Ⅰ種試験との併願が可能です。
6. 技術系職種は、土木職と農業工学職を募集します。
7. 年齢要件は「22歳～29歳」です。（令和7年4月1日現在の年齢）

### 【注意】

受験申込時に、一般行政職は自己紹介書、技術系職種は自己紹介書と専門性確認シートを提出していただく必要があります（詳細は4ページをご確認ください）。

## 1 試験区分、採用予定人員、主な職務内容

試験区分		採用予定人員	主な職務内容
一般行政職		20人程度	知事部局又は教育委員会等における事務
技術系職種	土木職	10人程度	知事部局等における道路及び河川事業等に関する施工監理等の業務
	農業工学職	2人程度	知事部局等における農業農村整備事業の施工監理及び農村振興支援等に関する業務

※ 申込みができる試験区分は、一つに限ります。

※ 申込書受理後の「試験区分」の変更はできません。

## 2 受験資格

(1) 次のアからウまでのいずれかの要件を満たす人

ア 平成7年(1995年)4月2日から平成15年(2003年)4月1日までに生まれた人

イ 平成15年(2003年)4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した人又は令和7年3月末日までに卒業見込みの人

ウ 人事委員会がイに該当する人と同等の資格があると認める人

(2) 次のいずれかに該当する人は、受験できません。(イ～エは、地方公務員法第16条に規定する人)

ア 日本国籍を有しない人

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

ウ 和歌山県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

## 3 試験日、試験地、合格発表 ※試験日及び合格発表日は変更になる可能性があります。

(1) 第1次試験

試験日	試験地	合格発表
令和6年4月3日(水)から4月14日(日)までの間で受験者が選択する1日	受験者が選択するテストセンター会場	令和6年4月25日(木)に和歌山県職員採用情報サイト( <a href="https://pref-wakayama-recruit.jp/">https://pref-wakayama-recruit.jp/</a> )のトップページに掲載します。

※ 受験番号及び第1次試験の受験に必要なIDとパスワードは、受付期間終了後にメールで通知します。

※ 上記メールの受信後は、速やかに試験日及びテストセンター会場の予約を行ってください。

※ 各試験日の各テストセンター会場において、予約数が定員に達した場合には、申込者が希望する試験日やテストセンター会場の予約を行うことができないおそれがあります。

※ 第2次試験の日時・場所は、第1次試験の合格発表時に和歌山県職員採用情報サイトでお知らせします。

(2) 第2次試験

	試験日	試験地	合格発表
一般行政職	〔論文試験及び面接試験①〕 令和6年5月18日(土) 〔面接試験②〕 令和6年5月19日(日)	和歌山市	令和6年6月3日(月)に和歌山県職員採用情報サイト( <a href="https://pref-wakayama-recruit.jp/">https://pref-wakayama-recruit.jp/</a> )のトップページに掲載するとともに合格者に郵送で通知します。
技術系職種	〔論文試験及び面接試験(専門)〕 令和6年5月18日(土) 〔面接試験〕 令和6年5月19日(日)		

## 4 試験の方法、内容

### (1) 一般行政職

	種 目	配 点	内 容	試験時間
第1次試験	基礎能力試験(SCOA)(択一式)	400点	公務員として必要な一般的知識及び能力についての筆記試験(120題を全問必須解答) <出題分野> 文章読解能力、数的能力、論理的思考能力、一般知識・時事、基礎英語	1時間
	適性検査		通常の職務遂行に必要な適性についての検査 ※検査結果は面接試験の参考資料とします。	
第2次試験	論文試験	200点	一定のテーマによる識見、表現力、判断力等についての記述試験(1,200字程度)	1時間30分
	面接試験	1,800点	人物、能力、性格等についての個別面接(2回) ※個別面接(2回目)では、自己紹介書の自己PRに基づく3分程度のプレゼンテーションがあります。	

### (2) 技術系職種

	種 目	配 点	内 容	試験時間
第1次試験	基礎能力試験(SCOA)(択一式)	400点	前記(1)の第1次試験の基礎能力試験と同じ	1時間
	適性検査		前記(1)の第1次試験の適性検査と同じ	
第2次試験	論文試験	200点	前記(1)の第2次試験の論文試験と同じ	1時間30分
	面接試験(専門)	600点	専門的な知識及び能力についての個別面接 ※専門性確認シートに基づく個別面接を行います。	
	面接試験	1,200点	人物、能力、性格等についての個別面接	

### (3) 試験内容等

ア 試験の内容は、大学卒業程度です。

イ 第1次試験の合格者は第1次試験の得点順に決定し、最終合格者は第2次試験の総合得点順に決定します。ただし、各試験種目には合格基準があり、一つでも基準に達しないものがある場合は、総合得点が高くても不合格となります。

ウ 各試験種目(適性検査を含む。)のうち1つでも受験しなかった場合は、棄権とみなします。

エ 第1次試験(基礎能力試験)の例題は、和歌山県職員採用情報サイト(<https://pref-wakayama-recruit.jp/>)に掲載しています。



## 6 合格から採用まで

- (1) この試験の最終合格者は、それぞれの試験区分ごとに作成する和歌山県人事委員会の採用候補者名簿に登載され、各任命権者からの請求により人事委員会が提示し、その中から採用者が決定されます。(採用候補者名簿の有効期間は原則1年です。) この試験の最終合格者は、原則として令和7年4月1日に採用されます。ただし、欠員等の状況により、勤務可能な人は令和7年4月1日以前に採用される場合があります。
- (2) 採用時の給料等の月額は、212,520円(令和5年4月1日現在において大学卒業程度の学歴を有する人であって、和歌山市を勤務地とする場合の額(地域手当を含む。))で、民間企業等の職歴、大学卒業を超える学歴その他の経歴に応じて当該額より多い額となります。このほか、職員の給与に関する条例等の定めに従い、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

## 7 車椅子・ルーペの使用、拡大文字・点字等による受験

車椅子・ルーペの使用、拡大文字等による受験を希望する場合は、申込時に該当欄で「希望する」を選択した上で、必ず申込み時に和歌山県人事委員会事務局に連絡してください。

一般行政職については、点字受験が可能です。希望する場合は、申込時に連絡してください。

なお、ご希望する内容によっては、テストセンターでの受験ができません。その際は、和歌山県人事委員会事務局で設定した試験日と試験会場で第1次試験を受験していただきます。

## 8 試験結果の情報提供

この試験の結果について、「和歌山県電子申請サービス」により、以下のとおり情報提供を受けることができます。情報提供の手続は、「申請に対する電子文書発行のお知らせ」メールを送信しますので、メールに記載された方法に従って、試験結果をダウンロードしてください。

試験の種類	情報提供の対象者	内 容	期 間
第1次試験	第1次試験不合格者	得点、順位及び合格基準に達していない場合は、その旨	合格発表の日の翌日の午後3時から1か月間
第2次試験	第2次試験受験者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目、第1次試験の順位並びに第2次試験の総合得点及び総合順位	

## 9 受験上の注意事項

- (1) 第1次試験における台風・大雨・地震などの非常時の対応については、第1次試験の予約案内のお知らせメールにURLを掲載していますので、そちらを確認してください。
- (2) 第2次試験において台風・大雨・地震などの非常時により試験日程等を変更する場合は、試験当日の午前7時までに変更の有無を決定します。決定した内容については、和歌山県職員採用情報サイト(<https://pref-wakayama-recruit.jp/>)のトップページに掲載します。適宜上記サイトを確認してください。

## [参考] 和歌山県職員採用 I 種（早期募集枠）試験に関する Q & A

### Q 1. 毎年 6 月に実施している I 種試験は、今年も実施しますか

実施します。今年は受験できる年齢が、一般行政職、土木職、農業工学職は 22 歳から 29 歳（令和 7 年 4 月 1 日現在）に変更になります。詳しくは和歌山県職員 I 種（大学卒業程度）試験案内をご覧ください。

### Q 2. 電子申請サービスの申込時のアカウント作成は必須ですか

必須です。アカウントを作成することでマイページが作成され、マイページ上で申請履歴の確認ができたり、和歌山県人事委員会事務局からの申請内容の問い合わせを受けることになります。

### Q 3. テストセンター方式とはどのような試験ですか

全国のテストセンター会場において、パソコン画面で出題・実施する試験方式です。会場は 47 都道府県にあり、受験者が希望する会場、日時を予約して受験することになります。

### Q 4. 第 1 次試験の予約はいつまで可能ですか

試験最終日の前日（4 月 13 日（土））の午後 2 時まで可能です。予約数が定員に達した場合は、希望する試験日やテストセンター会場の予約ができない場合がありますので、予約案内メールの受信後は、速やかに予約をしてください。

### Q 5. 一般行政職の個別面接（2 回目）はどのような試験ですか

受験申込みの際に提出いただく自己紹介書の自己 PR を基にした 3 分程度のプレゼンテーションを含む個別面接を行います。プレゼンテーションで PR する内容は指定しませんが、学生生活でのクラブ・ゼミ活動、地域でのボランティア活動、職務経験や研究実績等を PR してください。なお、プレゼンテーションは口頭で行うこととし、自己紹介書や資料等の持込みはできません。

### Q 6. 技術系職種 of 面接試験（専門）はどのような試験ですか

受験申込みの際に提出いただいた専門性確認シートに基づき、面接で受験する試験区分の専門分野に関する知識等の確認を行います。なお、面接試験に専門性確認シートの持込みはできません。